PRESS RELEASE

独立行政法人国際協力機構
関西センター
2026 年　9 月　24 日

開発途上国 10 カ国の観光行政官・専門家が来日！

～文化遺産を未来につなぐ、日本の地域づくりを学ぶ～

アジア、アフリカ、中東の開発途上国 10 カ国から、文化遺産観光や観光政策を担う行政官・専門家 11 名が関西に集まります。

オーバーツーリズム、文化遺産の損傷、地域住民との共生。世界各地の観光地が共通して抱えるこれらの課題に向き合うため、JICA 関西では、9 月 24 日から 10 月 29 日まで、研修プログラム「文化遺産および地域社会と共生する持続可能な観光開発」を実施します。本研修では、日本が長年培ってきた文化財保全、景観保全、地域主体の観光まちづくりの経験を学び、自国での実践につなげることを目指します。

研修員は、京都・滋賀・大分等の各地を訪問し、

- 歴史的景観を守りながら観光振興を実現する京都の取組
- 地域主体の観光マネジメント
- 住民の力で再生された近江八幡のまちづくり
- 文化遺産を守る防災の仕組み
- 伝統工芸を活かした地域活性化

など、各地の先進事例を学びます。

世界各国の観光行政官・専門家は、日本のどのような取組に可能性を見出すのか。そして日本の経験は、世界の文化遺産と地域社会の未来にどのように活かされるのか。研修員へのインタビューも可能です。世界と地域をつなぐ国際協力の現場として、ぜひご取材ください。

【実施概要】

取材可能日	9 月 30 日（水）、10 月 1 日（木）、2 日（金）、6 日（火）、8 日（木）、9 日（金）、14 日（水）、15 日（木）、19 日（月）　※日程・内容は変更となる場合があります。
参加者	開発途上国 10 カ国の観光行政官・専門家 11 名 （観光関連省庁、政府観光局、地方自治体職員他）
言語	英語（通訳あり）

PRESS RELEASE

独立行政法人国際協力機構
関西センター
2026 年　9 月　24 日

【取材可能なプログラム】

日時	内容	場所
9 月 30 日（水） 13:00-17:00	京都の歴史的景観と観光を学ぶフィールドワーク	清水寺・祇園（京都市）
10 月 1 日（木） 10:00-12:00	世界遺産寺院の保存・管理（講義・視察）	龍安寺（京都市）
10 月 1 日（木） 13:30-15:30	平和ミュージアム視察	立命館大学国際平和ミュージアム（京都市）
10 月 2 日（金） 12:30-17:30	食文化・茶道体験・商店街視察	泉仙、大徳寺玉林院、新大宮商店街（京都市）
10 月 6 日（火） 10:00-11:30	京町家の活用事例について 「立命館大学×船鉾町会所：地域文化を学ぶキャンパス」	船鉾町会所（京都市）
10 月 8 日（木） 9:30-14:30	世界遺産都市としての二条城（講義・視察）	元離宮二条城（京都市）
10 月 9 日（金） 10:00-16:30	伝統工芸と観光、観光商品開発、神社視察	京都伝統産業ミュージアム、平安神宮（京都市）
10 月 14 日（水） 9:00-15:00	六郷満山文化と文化遺産群の視察	真木大堂、朝日観音・夕日観音（大分県国東市）、両子寺（豊後高田市）
10 月 15 日（木） 9:00-11:00	地域資源を活用した観光開発（講義） ―地域の自然、文化、食などの資源を観光と結びつけ、新たな価値を生み出し、地域活性化につなげる―	立命館アジア太平洋大学（大分県別府市）、両合棚田（宇佐市）
10 月 19 日（月） 10:00-17:30	歴史的町並みを活かした観光まちづくり（講義・視察）	近江八幡市役所、八幡堀、八幡山ロープウェー、ラ コリーナ近江八幡（滋賀県近江八幡市）

※雨天の場合変更になる可能性があります。
※取材をご希望の場合は必ず事前にご連絡ください。

【問い合わせ先】 JICA 関西　研修業務課